

私たちの生活そのものに「文化芸術が薫るまち」をめざして

文化芸術振興指針を策定

市では、市民みなで取り組む文化芸術振興の方向性を示す「文化芸術振興指針」を策定しましたので、その概要をお知らせします。

文化芸術は暮らしの身近なところにあるもの

文化芸術は、豊かな人間性や地域を愛する心を育み、人と人をつなぎ、地域にやさしさと活力を生み出します。

そんな文化芸術は、人々の営みの中で生まれ、育まれ、受け継がれてきたもので、私たちの暮らしの身近なところにあります。

文化芸術を難しく考える必要はなく、自分の心に喜びや感動を与えてくれるもの、創造力や感性を刺激してくれるもの、それがその人にとっての文化芸術なのです。

文化芸術の主役は市民一人ひとり

市民一人ひとりが文化芸術に関心をもち、その大切さを理解してほしい。

市民一人ひとりが自分に

3つの行動目標

ふれる

～感動する喜び～
見て、聞いて、感じよう

主役は市民一人ひとり

つくる

～表現する喜び～
知って、考え、行動しよう

つなぐ

～共感する喜び～
交わり、理解し、伝えよう

とっての文化芸術に目を向け、「感動する喜び」「表現する喜び」「共感する喜び」を感じてほしい。

なかには息づかせ、次代へとつなぎ、あらたな文化芸術を生み出します。そして、本市に元気をもたらします。そんな願いを込めて、市民みなで文化芸術の振興に取り組みましょう。

3つの行動目標

ふれる・つくる・つなぐ

● 感動する喜び

見て聞いて感じよう

文化芸術は、人々の感性を刺激し、感動をもたらします。

五感で感じる機会が少なくなつた今日、文化芸術を通じて、感動する喜びを感じましょう。

● 表現する喜び

知って考え行動しよう

文化芸術は、人々の創造性を育み、表現力を高めます。自分の思いを表現すること

をためらいがちな今日、文化芸術を通じて、表現する喜びを感じましょう。

● 共感する喜び

交わり理解し伝えよう

文化芸術は、地域や世代を越えて、人と人をつなぎます。

人と人との関わりが失われがちな今日、文化芸術を通じて、共感する喜びを感じましょう。

施策の方向

①伝統的な文化芸術を次代へつなぎます

- ・ 伝統的な文化芸術に親しむ機会を拡充します
- ・ 伝統的な文化芸術を守り、つなぎます

②あらたな文化芸術を生み出します

- ・ 文化芸術に親しむ機会を充実します
- ・ 市民が主役となった文化芸術活動を応援します
- ・ 文化芸術を担う人を育てます
- ・ 文化芸術活動の場を充実します

③文化芸術を通じてまちを元気にします

- ・ 文化芸術を活用したまちづくりをすすめます
- ・ 文化芸術を通じた交流をすすめます

④みんなで文化芸術の振興を図ります

- ・ みんなで文化芸術を支えます
- ・ 誰もが身近に感じ、参加・行動できる文化芸術祭を開催します

市では、あらゆる行政施策に本指針に定める文化芸術振興の方向性を反映させていきます。

問合せ

生涯学習課
☎35-3155